

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

5月8日より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」に変更されました。県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は第14週以降増加傾向にあるため、引き続き感染拡大に注意が必要です。感染予防のため、定期的な換気やこまめな手洗い、咳エチケットなどの基本的な感染対策にご協力をお願いします。特に高齢者等の重症化リスクが高い方は、流行時には人混みを避け、マスクを着用するなど必要な感染回避行動を励行しましょう。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

今回の報告期間は大型連休による医療機関の休診日を含んでいます。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第16週1.3人、第17週0.9人、第18週1.0人と横ばいで推移していますが、地域別にみると四国中央保健所、八幡浜保健所では増加しています。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例はすべてA型でした。年齢別にみると10～19歳で増加しており、学校等の集団生活を通じた感染拡大が懸念されます。引き続き、場面に応じたマスクの着用や咳エチケット、こまめな手洗いを励行しましょう。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、第16週1.1人、第17週1.1人、第18週1.6人と増加しました。地域別にみると四国中央保健所、西条保健所で急増しているほか、今治保健所でも依然として多い状況です。この疾患は2021年以降6月から10月にかけて流行がみられており、2023年も今後流行する可能性があるため注意が必要です。乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳など軽いかぜ様症状がみられますが、生後6ヶ月未満の乳児が感染すると細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 4例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2例（O型別不明：40歳代女性、50歳代女性）
- 四類感染症：日本紅斑熱 1例（70歳代男性） レジオネラ症 2例（60歳代男性、80歳代男性）
- 五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例（80歳代男性、90歳代女性）
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2例（60歳代男性、60歳代女性）
梅毒 9例（20歳代男性、40歳代男性3例、50歳代男性、20歳代女性、30歳代女性2例、60歳代女性 2023年県内累計36例）

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 487例

*その他、梅毒の届出が第15週に2例、新型コロナウイルス感染症の届出が第13週から第15週に3例ありました。

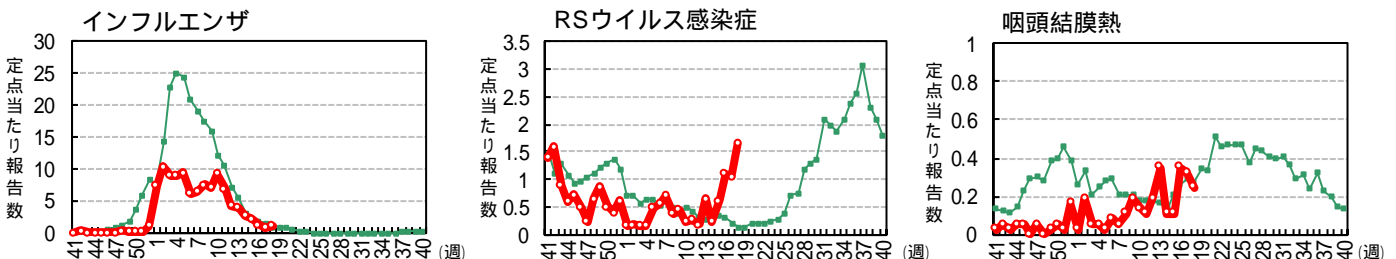
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 1.0	横ばい。四国中央、八幡浜保健所で増加。
RSウイルス感染症	➡ 1.6	増加。四国中央、西条保健所で急増。今治保健所で依然として多い。
咽頭結膜熱	➡ 0.2	横ばい。四国中央、八幡浜保健所を除く県内全域で散発。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：[東予] A型がみられますが、減少しています。 [中予] 横ばいです。 [南予] 変動あり、増加傾向です。
- RSウイルス感染症：[東予] みられています。 [中予] やや減少しました。 [南予] 少数発生していましたが前週はなしです。
- 咽頭結膜熱：[東予] 少ないです。 [中予] あまり見られません。 [南予] 少数発生持続しています。
- 感染性胃腸炎：[東予] まだみられています。 [中予] やや減少しました。 [南予] 相変わらず発生持続しています。

過去30週の動向 (●○：過去30週の動向、—：過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

令和5年5月9日現在

第14週から第16週に西条及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスAH3型が4例検出されました。今シーズン、愛媛県において検出されたインフルエンザウイルスはすべてAH3型です。

第14週、第15週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスA2型がそれぞれ1例検出されました。コクサッキーウイルスはピコルナウイルス科エンテロウイルス属に属するエンベロープを持たないRNAウイルスで、A群とB群に分かれます。同じくエンテロウイルス属のウイルスには、ポリオウイルスやエコーウイルスなどがあります。コクサッキーウイルスは、乳幼児を中心に夏季に流行するヘルパンギーナや、手足口病、ウイルス性髄膜炎などを起こすことが知られています。エンテロウイルス属の宿主はヒトのみで、感染経路は接触感染を含む糞口感染と飛沫感染です。急性期に最もウイルスが排泄され感染力が強いですが、回復後も2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることもあります。

過去5週 検出病原体

(2023年4月3日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
14	4/3～4/9	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA2	咽頭ぬぐい液	1
15	4/10～4/16	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA2	咽頭ぬぐい液	1
16	4/17～4/23	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2022	2023					合計
検出病原体		12	1	2	3	4	5	
ウイルス	コクサッキーA2	1				2		3
	インフルAH3	2	13	7	11	4		37
	ノロ		1	1				2
	サポ			1				1
ウイルス計		3	14	9	11	6		43
細菌	A群溶レン菌	1						1
細菌計		1						1

臨床診断別検出結果 (2023年3月以降採取検体)

検出病原体	インフル エンザ	ヘル パン ギー ナ	合 計
コクサッキーA2		2	2
インフルAH3	15		15
ウイルス計	15	2	17

注) 表中の検出数は5月9日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 18 週 (2023.5.1 ~ 5.7)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 年 齢 別
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎	6) インフルエンザ(入院)	
	* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																				
四国中央	5	5	8			8									-	-						四国中央
西 条	6	5	15	1	1	20																西 条
今 治			27	3	1	23							1									今 治
松 山 市	25	23	9	2	7	62		1														松 山 市
中 予	3	3	2	2	6	4																中 予
八 幡 浜	17	8				19																八 幡 浜
宇 和 島	7	5		1		15	1						2									宇 和 島
愛 媛 県	63	49	61	9	15	151	1	1		22		1		3								愛 媛 県
1週前	52	44	39	12	73	242	8			22	1	1		3								1週前
2週前	77	61	41	13	53	282	2	1		18	3			7								2週前
3週前	130	106	23	4	13	258	1	3		16	3			6							1	3週前
0-5ヶ月			3			7																0
6-11ヶ月			9																			1-4
1			12	4	2	15																5-9
2	1	1	11	3	2	13																10-14
3	3	3	11	1	1	24		1														15-19
4	3	3	8	1		21																20-24
5	2	1	6		2	19																25-29
6	3	2	1		3	18	1															30-34
7	1				1	8						1										35-39
8	2	2				5																40-44
9	4	4				2																45-49
10-14	12	9			3	15																50-54
15-19	24	19			1	1																55-59
20-29 ⁵⁾	1					3																60-64
30-39	3	2												2								65-69
40-49																						70-
50-59	2	1												1								
60-69	2	2																				
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数																					
四国中央	1.0	-	-	2.7			2.7			.3			-	-							四国中央
西 条	.6	-	-	2.5	.2	.2	3.3			.5											西 条
今 治		-	-	5.4	.6	.2	4.6			1.0		.2		3.0							今 治
松 山 市	1.5	-	-	.8	.2	.6	5.6		.1						-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	.4	-	-	.5	.5	1.5	1.0			1.8											中 予
八 幡 浜	2.4	-	-				4.8			1.0											八 幡 浜
宇 和 島	1.0	-	-		.3		3.8	.3		.5											宇 和 島
愛 媛 県	1.0	-	-	1.6	.2	.4	4.1	.0	.0	.6		.0		.4							愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数										
定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島		
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7		
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4		
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1		
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1		

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 17 週 (2023.4.24 ~ 4.30)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎	6) インフルエンザ(入院)		
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																					
保 健 所 別	四国中央	1	1				18								-	-							四国中央	
	西 条	8	6		2	1	2	69	2														西 条	
	今 治	2	2		23	3	3	33															今 治	
	松 山 市 中 予	33	30		10	4	54	74	6					1			-	-	-	-	-	-	松 山 市 中 予	
別	八 幡 浜	3	3				34																八 幡 浜	
	宇 和 島	5	2		1	2	9	2															宇 和 島	
週 推 移	愛 媛 県	52	44		39	12	73	242	8					22	1	1							愛 媛 県	
	1週前	77	61		41	13	53	282	2	1				18	3								1週前	
	2週前	130	106	1	23	4	13	258	1	3				16	3								2週前	
	3週前	166	140	3	9	4	9	210		2				10	1								3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月				2																		0	
	6-11ヶ月				5	1	1	10						3									1-4	
	1	4	4		10	3	6	27						17									5-9	
	2	1			5	3	9	24						2	1								10-14	
	3	1	1		8	2	4	24															15-19	
	4	1			7	2	10	28					1										20-24	
	5	3	3		1		6	34	1														25-29	
	6	5	4			1		8	10	1														30-34
	7	5	4		1		7	16																35-39
	8	3	2				6	9	2															40-44
	9	11	11				2	12	1															45-49
	10-14	11	11				5	28	3															50-54
	15-19	1	1					5																55-59
	20-29 ⁵⁾	3	1				9	15																60-64
	30-39	3	1																					65-69
	40-49																							70-
50-59	3	2																						
60-69																								
70-79 ⁶⁾																								
80-																								

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	.2	-	-			6.0				.7			-	-								四国中央
	西 条	.8	-	-	.3	.2	.3	11.5	.3			.5			1.0								西 条
	今 治	.3	-	-	4.6	.6	.6	6.6				.2			2.0								今 治
	松 山 市 中 予	1.9	-	-	.9	.4	4.9	6.7	.5			.6	.1				-	-	-	-	-	-	松 山 市 中 予
別	八 幡 浜	.4	-	-				8.5			1.0	.3											八 幡 浜
	宇 和 島	.7	-	-	.3	.5	2.3	.5			1.0												宇 和 島
愛 媛 県	.9	-	-	1.1	.3	2.0	6.5	.2			.6	.0	.0		.4								愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は5月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第16週 (2023.4.17 ~ 4.23)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
		1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
		インフルエンザ	*迅速検査A型	*迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
保健所別	四国中央	1	1					10						2		-	-									四国中央
	西条	14	11		4	4	1	76						1												西条
	今治	8	8		32	4		25	1	1			3	1			5									今治
別	松山市	35	31		3	4	43	94						7			1	-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	6	4		2		9	28									1								中予	
	八幡浜	4	3					31						4											八幡浜	
	宇和島	9	3			1		18	1				3											宇和島		
週推移	愛媛県	77	61		41	13	53	282	2	1			18	3		7								愛媛県		
	1週前	130	106	1	23	4	13	258	1	3			16	3		6							1	1週前		
	2週前	166	140	3	9	4	9	210		2			10	1		8							2	2週前		
	3週前	234	193	6	24	13	14	208	1	1			19	1	4	2								3週前		
年齢別	0-5ヶ月				6			1																0		
	6-11ヶ月				6		1	9						3										1-4		
	1	6	6		13	7	5	42	1	1				13										5-9		
	2	6	5		4	3	3	31						2										10-14		
	3	8	8		6	2	5	38							1									15-19		
	4	4	3		3		5	26								2								20-24		
	5	6	4		1		5	33																25-29		
	6	7	7		1		4	19																30-34		
	7	6	6		1		4	12	1															35-39		
	8	4	4				4	16																40-44		
	9	6	4				2	10																45-49		
	10-14	5	1				8	25																50-54		
	15-19	4	4				1	4																55-59		
	20-29 ⁵⁾	3	1			1	6	16																60-64		
	30-39	2	1													1								65-69		
	40-49	6	5													1								70-		
	50-59	1	1																							
60-69	2	1													3											
70-79 ⁶⁾	1														2											
80-																										

保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	愛媛県
四国中央	.2	-	-				3.3	
西条	1.4	-	-	.7	.7	.2	12.7	
今治	1.0	-	-	6.4	.8	5.0	.2	.2
松山市	2.1	-	-	.3	.4	3.9	8.5	
中予	.9	-	-	.5		2.3	7.0	
八幡浜	.6	-	-				7.8	
宇和島	1.3	-	-		.3	4.5	.3	.8
愛媛県	1.3	-	-	1.1	.4	1.4	7.6	.1

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

定点	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2023年4月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	1		1										1			四国中央
	西条	8	8		8	8		6	6		1	1		1			西条
	今治	2	2		1	1					2	2		1			今治
	松山市	14		14	1		1	1		1				-	-	-	松山市
	中予	2	2								1	1		2			中予
月推移	八幡浜 宇和島	1	1											1			八幡浜 宇和島
	愛媛県	28	13	15	10	9	1	7	6	1	4	4		6			愛媛県
	1月前	31	12	19	8	6	2	12	9	3	6	2	4	7			1月前
	2月前	18	6	12	9	8	1	8	6	2	8	5	3	13			2月前
年齢別	3月前	17	6	11	9	9		6	6		12	10	2	11			3月前
	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14	1		1													10-14
	15-19	4	1	3													15-19
	20-24	9	5	4	1	1		1		1	1	1					20-24
	25-29	7	2	5										1			25-29
	30-34	3	1	2	1	1		1	1								30-34
	35-39	1	1					1	1								35-39
	40-44				1	1		1	1								40-44
	45-49	1	1					1	1		1	1					45-49
	50-54				3	2	1				1	1					50-54
	55-59	1	1		2	2		1	1								55-59
	60-64	1	1														60-64
	65-69										1	1					65-69
	70-				2	2		1	1					5			70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0		1.0										1.0			四国中央
	西条	4.0	4.0		4.0	4.0		3.0	3.0		.5	.5		1.0			西条
	今治	2.0	2.0		1.0	1.0					2.0	2.0		1.0			今治
	松山市	3.5		3.5	.3		.3	.3		.3				-	-	-	松山市
	中予	2.0	2.0								1.0	1.0		2.0			中予
愛媛県	八幡浜 宇和島	1.0	1.0											1.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	2.5	1.2	1.4	.9	.8	.1	.6	.5	.1	.4	.4		1.0			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月10日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第15、16、17週 (2023.4.10 ~ 4.30)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
15週	愛媛県	2.1	.6	.1	.4	7.0	.0	.1		.4	.1			.8					
	近県	香川県	.8	.4	.2	.1	5.5	.1			.5	.5	.1		.2				
		徳島県	.6	.2	.3	.2	4.4				.3								
		高知県	3.2	.2	.1	.2	1.2	.2	.1		.1	.9			.3		.1		.1
		全 国	2.2	.9	.2	.6	4.2	.1	.1	.0	.3	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	2.4	2.3	.3	1.0	2.3	.1			.1	.0	.0		.3				.0	
	東 北	3.4	.5	.1	.5	2.8	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1			.0	.0	
	関 東	1.7	.3	.1	.4	3.5	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.4		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	4.6	1.0	.2	.7	6.0	.1	.1		.2	.2	.0	.0	.1		.0	.0	.0	
	東 海	2.6	.4	.2	.4	3.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.1			.1	.0	
近 畿	1.1	1.6	.2	.6	5.0	.1	.1	.0	.2	.1	.0		.2	.0	.0		.0		
中国四国	2.4	.6	.2	.4	4.5	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.2		.0	.0	.0		
九州沖縄	1.9	1.7	.3	1.2	5.6	.1	.6	.0	.4	1.0	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.0		

(4.19集計)

16週	愛媛県	1.3	1.1	.4	1.4	7.6	.1	.0		.5	.1			.9					
	近県	香川県	.9	1.0	.1	.1	5.8	.1	.0		.5	.5							
		徳島県	1.1	.3	.2	.1	5.7				.5		.0				.1		
		高知県	3.2	.9	.1	.3	2.3	.1	.2		.3	1.9						.1	
		全 国	2.5	1.1	.3	.8	5.0	.1	.2	.0	.3	.3	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.0
	北海道	2.9	2.8	.4	1.2	3.0	.1	.0	.0	.1	.0	.0		.0				.0	
	東 北	4.4	.7	.2	.7	3.3	.0	.0	.0	.4	.0	.0		.3				.0	
	関 東	1.8	.3	.2	.6	4.3	.1	.1	.0	.4	.1	.0	.0	.4	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	6.6	1.4	.5	.9	6.5	.1	.1		.3	.2	.0		.2			.0	.1	
	東 海	2.9	.5	.2	.5	5.2	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.0			.1	.0	
近 畿	1.1	2.4	.2	.9	5.7	.2	.1	.0	.3	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.0		
中国四国	2.5	.8	.3	.7	5.3	.1	.1	.0	.3	.4	.0		.2	.0	.0	.0	.0		
九州沖縄	2.0	1.7	.4	1.4	6.1	.1	.8	.0	.4	1.4	.1		.4			.0	.0		

(4.26集計)

17週	愛媛県	.9	1.1	.3	2.0	6.5	.2			.6	.0	.0		.4					
	近県	香川県	.6	.9	.3	.1	6.5	.1	.1		.5	1.3	.0		.4			.2	
		徳島県	1.7	.6	.1	.2	4.7	.1			.4	.1							
		高知県	1.9	.7	.1	.1	2.0		.1	.0	.2	2.1							.3
		全 国	2.2	1.1	.3	.8	5.0	.1	.2	.0	.3	.3	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	4.1	2.4	.4	1.5	2.8	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.0				.2	
	東 北	4.8	.6	.2	.6	3.4	.1	.0	.0	.3		.0		.1		.0	.1	.0	
	関 東	1.5	.3	.3	.6	4.2	.1	.1	.0	.4	.1	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	4.8	1.1	.3	.9	6.9	.1	.2	.0	.2	.2	.0	.0	.2		.0	.1	.0	
	東 海	2.5	.6	.3	.4	5.1	.1	.1	.0	.3	.1	.0		.2				.0	
近 畿	1.0	2.6	.3	.9	5.7	.1	.2	.0	.3	.2	.0	.0	.3	.1		.0	.0		
中国四国	2.2	1.0	.3	.9	5.1	.1	.1	.0	.4	.5	.0	.0	.3		.0	.0	.0		
九州沖縄	1.7	1.4	.5	1.5	6.2	.1	.7	.0	.4	1.5	.1		.3	.0		.0	.1		

(5.8集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2023年 第15、16、17週 (2023.4.10 ~ 4.30)

疾病名	二類	三類感染症										四類感染症													五類感染症																												
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(13)サル痘	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(19)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症	
第15・16・17週報告数	全 国	688	2	80			34	5				1	16	12	10	5	24		1							75	1	26	11	81	3	20		6	40	32	4	22	73	15		573	12	4		2	31	2					
四国	愛媛県	5		2													1									2															5	1											
	香川県	3										1		1			2																								9	1											
	徳島県	2																																								2											
	高知県	4												1		3																									3												
	北海道	13		1			6																					1	3	12			1	1			1						35										
	東北	43		3		2	2									7										3		1	3	12				2	2	3			5	1			22		2				2	1			
	関東	273		1	32		20	1					1	14			3									34	16	4	21	3	11			2	16	18	4	10		15	8		196	3	2				12	1			
	甲信越北陸	36		1	12		1										1									3	1	2	3			3		1	1				7			20	1					1					
	東海	109			5												2		1	1				1			8	3	14		1				6	2			11	4		59	1					2					
	近畿	110			9		2	1									2			1						12	3	1	11		3			6	2		5	18	1		124	3					9						
中国四国	40			5		1						1		4		4		1	12						7	1	10		1				3	1			3	1		52	2				1	2							
九州沖縄	64			13		2	1						1	4		4			10						8	1	1	1	8				1	5	2		13			65	2					1	3						
週推移	全国	17週	249		35		9	1				1	5	4	5	2	5								27	11	6	24	1	9			4	13	11	1	8	31	7		185	4	4		1	16							
	16週	236	2	26		10	2						7	3	3	1	12								28	1	9	1	28	1	6		1	14	7		9	22	6		182	3				7	1						
	15週	203		19		15	2						4	5	2	2	7								20	6	4	29	1	5			1	13	14	3	5	20	2		206	5				1	8	1					
	14週	175		16	1	5	1						10	3	2	2	2								21	9	1	12	1	5			4	7	10		8	22	5		173		1		1	15	1	1					
2023年累積数	全 国	4182	1	9	354	14	5	195	22	4	2	1	1	118	31	1	66	21	36					6		429	3	168	87	579	17	152	2	48	283	294	19	111	4	577	108		4699	67	18		52	196	4	3	5		
	四国	愛媛県	40		4										2			1								4	1	1	4	1				4	1			2	1		35	1			2	3							
		香川県	30		2													2								4	1		4		1				1	2			9		40	2											
		徳島県	24		2																																					24					10						
		高知県	15											1	5		4										1		2													22	1										
	ブロック別	北海道	126		15		16		4																	11	5	22			1	1	2	5	14		2	18	5		286	1				3							
		東北	194		1	18	1	6	2								7									22	7	8	55					5	23	7	1	6	35	2	144	3	5		3	16							
		関東	1554	1	7	137	8	3	149	12				1	104			17	11							163	72	36	165	11	61			14	88	148	9	28	2	156	46	1876	23	7		9	63	4	2				
		甲信越北陸	198		1	29		2	1								2									42	6	6	33	1	19			4	20	9	2	5	39	9	108	5			1	10							
		東海	534			20		5	2							1		2	2	3	5			2		37	21	9	76		24			3	49	38	2	18	77	16	441	7	1		6	20				3			
近畿		697			64	3	8	2							9	3	4	4	3						73	26	15	92		15			10	46	34	3	34	2	108	15	897	7	1		15	29			1	1			
中国四国	351			35	1	3			1					2	15		4	1	15					44	1	14	4	61	1	10	1	5	20	12	1	11	48	8	382	7			11	29									
九州沖縄	528			36	1	6	3						2	11	1	30	2	13						37	2	17	9	75	4	22		5	32	32	1	7	96	7	565	14	4		7	26									

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(5.8集計)